

# 令和5年度 対人援助技術講座 開催要綱

- 1 目的 福祉職に共通する対人援助について抑え、現場で活用できる知識・技術を、実践に向けて効果的に反映できるようスキルアップを図ることを目的とします。
- 2 主催 社会福祉法人石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター
- 3 期 日 令和5年 ①6月26日(月)、②7月12日(水)、③7月24日(月)  
④8月21日(月)、⑤8月22日(火)、⑥9月11日(月) **6日間**
- 4 開催方法 **Zoomを使用したオンライン**  
※インターネットができる環境と、1人1台のパソコンやタブレット端末が必要です。  
※グループワークがありますので、必ずカメラ付きの機器(外付け可)をご用意ください。  
※契約通信料(ギガ数)が少ない場合は、Wi-Fi環境下での受講をお勧めします。
- 5 受講料 無料
- 6 対象 (1)～(3)のいずれかに該当する方で、**全日程(6日間)をオンラインで受講できる方(事業所の都合での欠席は不可) 定員50名程度**  
(1) 老人、障害施設の生活相談員(支援員)、介護職員等  
(2) 地域包括支援センター、在宅介護支援センター等の相談員  
(3) 各市町社会福祉協議会の職員  
※ 例年、参加希望が多数のため、原則1事業所1名までとさせていただきます。  
※ 過去に対人援助技術講座を受講した方は再受講できません。(平成27年度まで実施していた「対人援助技術講座(基礎編)」を含む)
- 7 内 容 9:00～9:25 入室  
9:25～9:30 オリエンテーション  
9:30～16:30 講義・演習(昼食休憩1時間)  
様々な支援における、方法重視ではなく方法に至るまでの専門職であるべき要素を押さえながら、支援の本質を押さえしていきます。  
※グループワークや事例作成の課題があります。

(テーマ)

- 1日目 対人援助とは(援助職者としての基本的視点、自己覚知)  
2日目 〃 (統合的アセスメントの視点、相談援助面接力(1))  
3日目 〃 (相談援助面接力(2))  
4日目 対人支援のスキルを高め合う実践的事例検討(1)  
5日目 対人支援のスキルを高め合う実践的事例検討(2)  
6日目 対象者が地域で生き生き暮らすために、地域特性を支援に活かす!  
地域包括ケアの実践のために、全体のまとめ

※各回のテーマは、変更となる可能性がありますので、予めご了承ください。

裏面に続く

8 講 師 NAGATAケアマネジメント研究所 主宰 長田 貴 氏

9 申 込 み 石川県社会福祉協議会ホームページより、お申込みください。

**申込締切：6月2日（金）（厳守）※締切までの期間が短いのでご注意ください。**

**申込期間中でも定員に達し次第、締め切らせていただきます。**

ホームページからの申込手順

- ① 石川県社会福祉協議会ホームページ（URL：http://www.isk-shakyo.or.jp/）の上部メニュー **福祉の研修** をクリックします。
- ② 「研修新着情報」から受講希望の研修名をクリックすると、「検索結果」が画面の下方に表示されます。
- ③ 受講希望の研修であることを確認の上、右欄の **申込** をクリックすると、「研修申し込み」が表示されます。
- ④ 必要事項（※印は必須項目）を入力後、**申込確認画面へ** をクリックし、入力内容を確認の上、**申し込む** をクリックして、申し込み完了です。
- ⑤ 申し込み後、すぐに「受付確認書」がメールで送信されます。  
メールが届かない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性がありますので、福祉総合研修センターまでご連絡ください。  
なお、「受付確認書」は受講を承認するものではありません。後日、「受講選考結果」がメールで送信されます。

10 承 認 定員の範囲内で受講者を承認します。

結果は、**6月6日（火）頃**に研修申込時に入力されたメールアドレスに通知します。送信予定日を過ぎても通知が届かない場合は、福祉総合研修センターまでご連絡ください。

11 個人情報 本研修において知り得た個人情報は、本研修の運営に係る目的に使用し、他の目的には使用いたしません。

12 問 合 せ 石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター 担当：大谷

〒920-0022 金沢市北安江3-2-20 TEL076(221)1833 FAX076(221)1834